

《地域サポートセンター よいどこい》

令和元年度 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

霧島市国分府中町 17 番 8 号

電話 0995-48-8877 fax0995-48-8880

<http://www.yokaanbe.com/>

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 12月 19日 (木)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 荳口、有菌、原野、小山、花田、永田、寺園、黒木、岡元、繰、徳永、成尾、工藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	7人	3人	12人

前回の改善計画	<p>【ミーティングの開催】</p> <p>◆日時：毎週金曜日 14時30～ (30分) ◆参加者：当日勤務者 ◆場所：リビング横居室</p> <p>◆議題：介護リーダーの岡元、小山が職員から情報を集めて決定 ◆司会進行：岡元・小山</p> <p>◆初期支援の方に関しては利用開始一週間前に情報を共有し、利用開始後一カ月以内で皆で情報を再共有する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングに参加出来ていない時は、記録を見て確認している。 ・利用開始前のミーティングや全体会議で情報共有、また開始後も再共有している。 ・ミーティングの開催が途中で出来なくなったが、勤務表が出来た際に、月2回開催出来るように日程調整を行い、開催する事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	8	4	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	10	2	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	0	10	2	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	9	2	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・まずは知ってもらうように話しかけている。気遣いの声掛け。・笑顔で視線を合わせて挨拶。・家族の要望に対応している。・自分が得た情報は申し送りに記入し情報共有している。記録物での情報収集をしている。・月二回のミーティングになって参加しやすくなった。・本人に合った支援が出来た。・分からない事、気になる事は積極的に聞くようにしている。・申し送りやグループラインを使い得た情報を発信。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・家族が依頼されたことを始めは行っていたが、出来なくなった→継続が出来なかった。・課題抽出を介護リーダーに任せっきりになり、ミーティング当日になってしまった。・情報として入ってこない事がある。・家族との関わりが少なく、関係作りが薄くなった。・訪問に行ったことがなく、自宅での様子が分からなかった。ケアの理由が分からなかった。・ミーティングがなかなか出来なかった。・細かな情報を持っていたが、他の職員に伝えきれなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>《利用者様がどんな暮らしをしているのか? ご自宅にうかがう》</p> <p>◆利用開始1ヶ月以内に、全職員が、送迎や訪問時に自宅へ行き、その人の暮らしや環境を見る。知る。聞く。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 12月 19日 (木)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 荳口、有菌、原野、小山、花田、永田、寺園、黒木、岡元、繰、徳永、成尾、工藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	5人	6人	12人

前回の改善計画	
【～したいを知る・探す】	
◆週1回のミーティング時に個人ファイル (ピンクファイル) を準備する。個人のプランを確認して“～したい”を知る。	
◆朝礼時に「～したい探し担当スタッフ」を決めて、14時～15時30分の時間を使い、居室や外 (散歩やドライブ等) でその担当スタッフがご利用者と関わり、“～したい”を探していく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・改善計画を決めて、朝礼時に初めは行えたが、しなくなった。 ・朝礼時だと勤務の都合もあり、参加が出来ない事が多かった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	1	9	2	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	2	8	2	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	1	9	2	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	4	7	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の“～したい”をするために、まずは健康管理を行った。・利用者様のしたいこと、裁縫が出来た。・ドライブが出来た。・その時々で、本人が「～したい」と言われた時は出来た。出来た時にはミーティングで発言した。・ミーティングの場を活用できている。・ミーティングを行い、その後の関わりに活かしている。・誕生日に“～したい”を聞き、企画、実行している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・出来なかった。・プランを見ていない、分からない。・朝礼の時間に担当を決める事が出来なかった。・長期的プランを把握できていない。・目標自体が難しかった。・考えるだけで行動できなかった。・積極的に関わっていない。個人ファイルを見なかった。・ドライブや散歩自体が目的になってしまい、“～したい”に繋がってなかった。決まった事 (前回の改善計画) を忘れていた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
《ご利用者の誕生日に、本人の“～したい”を計画、実現しよう》	
◆年度初めにご利用者の担当を決めて、担当スタッフがご利用者のお誕生日にご本人の“～したい”という想いをくみ取りそれを実現できるように企画し実施する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 9日 (木)

3. 日常生活の支援

メンバー 笠口、有菌、原野、小山、花田、永田、寺園、黒木、岡元、成尾、工藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	7人	4人	12人

前回の改善計画

【その人が語る場をつくる】
◆毎朝の挨拶時にはご利用者の名前を紹介し、以前の暮らし方や出身地などその人自身が語る場をつくる。個人では出てこない思い出も集団で話すことで想起できることがある。その為にも挨拶時には出勤している職員は必ず参加し、ご利用者の隣に座る。

前回の改善計画に対する取組み結果

・毎朝、挨拶で紹介、その時自身を話せる場を作った。・自分でするのではなく、他の職員に頼ってしまった。・語れる人が固定化してしまった。・自己紹介を今までは、利用者様にしてもらっていたが、職員が名前等紹介する事が多く、語る場を作っていなかった。・挨拶、体操が苦手。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	0	10	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	10	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	7	4	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	11	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	7	3	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・基本的なケアは出来ていた。・集団生活で分け隔てなく会話が出来た。・本人の体調の変化を細目に確認、実行出来た。・ミーティング等で出た改善計画等を確認、実行できた。普段と違う事等、職員間で確認し行った。・ミーティングで発言。体調変化を伝達出来た。・新聞を読みながら、現在、過去で起きた事を聞き出せた。・嚥下機能低下の利用者様に対して、ミキサー食を使い、食事改善を行った。・夜勤時、センター方式を使い、情報を入力している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・話をする場、ゆっくり座れる場が出来なかった。・情報収集が出来ていない。・落ち着きのない利用者様が居ると、他の利用者様への対応が出来ない時もあった。・以前の暮らし方を知らない利用者様がいる。・しばらくミーティングが出来なかった。・体調の変化に対して、気になったとしても悪化してからの行動になってしまった時もあった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

《よいどこいででの通いの場面でスタッフ全員が継続できる元気アップ活動を実施する》
◆11時からリビングにて、リビングにいる人とCDラジカセを使い、「かごんま弁ラジオ体操」を行う。
※自宅で生活している方が多いので、今の生活を継続出来る為に行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月29日(水)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 荳口、有菌、原野、小山、花田、永田、寺園、岡元、繰、成尾、工藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	9人	1人	12人

前回の改善計画

【ご利用者の活動・参加を考える】

- ◆地域の行事に少人数からでもご利用者と共に参加できるように計画する。
- ◆庭でひなたぼっこをするなど、先ず外に出る機会をつくれるようにミーティングで話し合う。その過程で外出する意味(体力づくりや地域の方との出会い)を理解していく。
- ◆計画は朝礼時若しくは計画書にて情報共有し実践する。当日実践することは茶色のファイルに記載する。

前回の改善計画に対する取組み結果

・勤務時にミーティングに参加出来る時は参加している・機会は少ないが味噌作り、あくまき作りを地域の方と一緒に出来た。
 ・まずは“外へ”を心掛けて行った。
 ・口頭でドライブへ行くことになったりして、行くことが出来なかった。
 ・地域の行事に参加出来ていない、また利用者様と行事参加は難しい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	1	8	3	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	3	3	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	2	7	3	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	6	5	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・家族と会える時には話をする様にしている。
 ・送迎の時に情報収集。
 ・地域の方にはゴミ拾いの時に挨拶を交わしている。
 ・利用者様からの情報を聞く事が出来た。
 ・行事参加出来るように事業所内でのフォローを行っている。
 民生委員さんとの連絡が出来た。
 ・ゴミ拾い、スクールガードを通して事業所の事を知って貰っている。
 ・畑を使い、ご近所の方との交流を行っている。
 ・ご家族と今までの暮らしを聞く事が出来た。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・本人の生活スタイルをご本人、ご家族からも聞き出すことが出来なかった。
 ・地域の行事に参加する事になっていたが、機会が少なく参加出来なかった。
 ご近所の方の顔と名前が一致する人が数名しかいない。
 ・利用者様のこれまでの人間関係までは把握できていない。
 利用者様の家も知らないし、地域も知らない。
 事業所と地域との交流が決まった人になっている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 《ご自宅での暮らしの情報をご家族から受け取りその情報共有を実施する》
- ◆送迎時、ご家族から得た情報(夜間の様子、排泄状況等)を申し送りやタブレットに入力、全職員で共有する。
 - ※自宅で生活できることが地域での暮らしに繋がるので、自宅での情報を大切にする。
 - ※自宅でのスタイル、タイミング、スケジュールを知る事で、もし泊まりを利用される場合、本人のリズムを崩すことなく過ごすことが出来る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 2月 12日 (水)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 黒岩・笠口・有園・原野・小山・花田・寺園
・岡元・繰・徳永・成尾

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	4人	3人	12人

前回の改善計画
【情報収集】 ◆課題を感じているご利用者から情報収集する。申し送り簿に記入する。その情報を基にプランに繋げて実現させていく。→成功をまずは実感して他のご利用者へ広げていく。 ・資源・変化等を書き込んでいく。・重要であること、他の職員に知って貰いたいこと ・まずは情報を集めることから意識して行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果 ・地域資源（民生委員・家族・病院・他サービス）との連携が出来た。・連絡ノートを使い情報共有が出来た。・地域資源を聞き出せていない。申し送り簿への記入が出来なかった。書き方、どこまで書けばいいかわからなかった。・プランに繋げて実現出来なかった。・本人の思いから目を背けてしまった時もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	3	6	3	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	10	1	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	10	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	10	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・体調変化があった時は申し送り簿に記入し情報を共有できた。・普段と違う事や変化に気づいた時は、他職員に相談できた。・課題のある人の情報収集を行い、申し送り簿を活用できた。・変化に気づいた時、まずは出勤している職員へ口頭で共有出来た。・一日の変化をタブレットに記入。・バイタルの変化を記録。・お泊りが続いている利用者様に対して、少しでも自宅で過ごせるように、ミーティングで話し合い実行できた。・地域の方と相談して、畑仕事を行った。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・地域資源を活用したいがそもそも知識がない。・申し送り簿を記入できなかった。また、書くまで頭になかった。・申し送り簿に何をどこまで書けばいいかわからない。・情報を基にプランに繋がれなかった。・情報を集める意識が足りなかった。・利用者様の変化に対して、即時的に対応できなかった。・ミーティング開催出来なかった時期があった。・地域との関わりが少なかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 《他職員に知って貰いたい情報（利用者様の変化、地域資源等）を職員間で共有する》 ◆共有したい情報はタブレットに記入し、その見出しを申し送り簿に記入し情報共有していく。 ※詳しいことはタブレットに入力し、他職員に見てもらいたい情報は、申し送りに“～様の情報（タブレット参照）”と記入し、記録を確認していくようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 2月 20日(木)

6. 連携・協働

メンバー 黒岩・荳口・有園・原野・小山・花田・寺園
・岡元・繰・徳永・成尾・永田・工藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	3人	3人	12人

前回の改善計画
<p>【地域の方との交流を図る①】</p> <p>◆地域の方を知り、また私たちを知ってもらう為にも、交流会やゴミ拾い、スクールガード等継続し関わりを持つようにする。</p> <p>◆地域行事の参加は、勤務表の順番で参加するようにする。</p> <p>◆機関紙配りを職員で配布先を区域に分けて配っていく。配った際に得た情報を申し送りに記載。地域の情報を集め皆で共有する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果
<p>・ゴミ拾い、スクールガードを継続して行えた。・機関紙配りが出来ていない。・地域の行事がある際は順番に参加出来たが、勤務の都合もあり、参加出来なかった職員もいた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	0	2	10	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	1	0	11	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2	2	4	4	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	2	3	5	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・ゴミ拾い・スクールガードの継続。・味噌作りやあくまき作りを行い、地域の方との交流が出来た。・女性防火クラブや班長の役割を頂くことが出来た。・スクールガードを行うことで、小学生や保護者の方に顔を覚えてもらうことが出来た。地域の行事(ブランドゴルフ・清掃作業)に参加出来た。・夕涼み会を行い、沢山の方が来て下さった。・今まで参加出来ていないイベント(地域の防災訓練)に参加することが出来た。</p> <p>・緊急受入れ</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・自分から参加しようという気持ち、情報収集にも消極的。・自治体、他サービス機関との関わりがほぼない。・地域行事参加が少なかった。・機関紙配りが出来なかった。・少しずつ来てもらうことが出来たが、「忙しのではないのか」と言う声もあり、気軽に行ける場所だと知られていなかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>《情報発信、スタッフ自ら外に出ていこう》</p> <p>◆機関紙を手配りしていく。</p> <p>※エリアごとに担当を決めて皆で取り組めるようにする。</p> <p>◆地域行事年間計画を見える化して、参加担当を決める。</p> <p>※よいどこい行事年間計画の中に入れ込み、イベントグループで参加したい行事を決め、担当として参加していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 2月20日(木)

7. 運営

メンバー 黒岩・荳口・有園・原野・小山・花田・寺園
・岡元・繰・徳永・成尾・永田・工藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	3人	1人	12人

前回の改善計画	<p>【地域の方との交流を図る②】 ◆季節の料理、イベントを季節ごとに1回行い、地域の方と話す、接する場を作る。(あくまき作り、味噌作り等) それらを担当者が主になって企画する。 ・様々な行事等にスタッフ全員が出来るだけ参加するようにする。 ・ゴミ拾いやスクールガードの継続。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>ゴミ拾いやスクールガードの継続が出来た。あくまき作りや味噌作り等計画し行えたが、実行した回数が少なかった。特に味噌作りが出来なかった。勤務の都合上参加する事が少なかった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	6	4	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	10	2	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	2	7	3	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	4	6	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・スクールガードに参加。小学生や地域の方への挨拶を積極的、丁寧に行うことが出来た。・防災組織協力事業所として会議に参加、協定を結ぶ・太鼓踊り保存会、祓戸会のメンバーとして参加・向花小学校から新年会への参加依頼を頂いた・ゴミ拾いを行っている。・利用者様の御家族から意見を頂いた時は直ぐに職場に持ち帰り連絡し対応している・石鹸やだしを新しく活用になった時に、職場の声を皆で話し合う事が出来た・よいどこいの消防訓練に地域の方も参加して貰う事が出来た・地域の方から農作物を頂くことが出来た。・霧島市地域密着型サービス連合会、ライフサポートワーカーとして活動、参加</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・行事への参加が出来なかった。・相談できるように、気軽に話せる環境作りが出来なかった。・外へ出る事が少なくなってしまう、地域の方と接する事が無い日が多くなってしまった。企画がなかなか出来ず、他職員に任せる事が多かった。・自分の思いを中々意見としていう事が出来なかった。事業所内だけでイベントをしてしまう事があった。・地域の方から意見や苦情を聞くことが出来なかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>《地域の方と接することができるよう環境活用を工夫する》 ◆ゴミ拾いやスクールガードの継続。 ◆積み木作りをベランダで削る。 ※ウッドデッキで積み木作りを行う事で、よいどこい前を通りがかる方へ声もかけられる。少しでもよいどこいから外に出る事を意識する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年2月20日(木)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 黒岩・荳口・有園・原野・小山・花田・寺園
・岡元・繰・徳永・成尾・永田・工藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	3人	8人	12人

前回の改善計画	<p>【リスクを感じる場面から学びを得る】</p> <p>◆リスクを感じる場面を写真・動画で撮り、週一回のミーティングを活用して、写真・動画を見て皆で意見を出し合い、リスクを考える場を作る。緊急性がある事は近日ミーティングを開催する場を作り話し合う。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・リスクを感じられる場面はあるが、写真や動画は撮れなかった。・タブレットへ入力、申し送り簿を活用して他職員と共有できた。・ミーティングで話し合う事はあったが、自分から議題としてあげる事が出来なかった。・リスクが考えられる環境に対しての改善を行った。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	9	0	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	2	5	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	3	7	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	3	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・職場内研修を毎月参加する事が出来た。また研修を通して学んだ事を、実践の中に取り入れていける様に努力している。・自分が必要と思う研修へ参加している。・地域の女性防火クラブに加入させて頂き、その中で消火訓練、心肺蘇生を学ばせて頂いた。・緊急性のあるリスクは口頭や朝礼で即伝えている。・その場だけでなく、次の行動も考え行動している。・霧島市地域密着型サービス連合会で行われる研修への参加(児童福祉基礎研修等)・地域プロデューサー養成講座受講。・小規模多機能ホーム連絡会に参加。・バリデーション研修に参加させて頂いた。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・リスクを感じた時、ミーティングへ議題として出すことなく、出勤した職員と口頭で話をすることしか出来なかった。・職場外研修に参加出来なかった。・職場外での研修を他職員へ情報を広める事が出来なかった。・試験が受けられる資格があるが受けていない。・自分から研修参加をする事があったが、会社から言われて参加する事が多かった。リスクマネジメントをミーティングで活かしていない。・研修を受けただけで、現場に活かしていない事が多い。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>《自己研鑽を意識しよう》</p> <p>◆外部の研修案内が届いたら、当法人研修アドバイザーグループ担当者に提示し、研修案内掲示板に掲示する。参加した研修は参加後に参加しました！掲示板へ掲示しなす。</p> <p>◆外部研修参加後、一週間以内に研修資料及び報告書を申し送りファイルに綴じ全スタッフが確認しサインする。サイン後は各自で自己成長ファイルに綴じ保管する。</p> <p>◎自己成長プランは互いの目標を共有できるように掲示</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年2月20日(木)

9. 人権・プライバシー

メンバー 黒岩・荳口・有園・原野・小山・花田・寺園
・岡元・繰・徳永・成尾・永田・工藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	3人	4人	12人

前回の改善計画	
【自らを振り返る】	
◆毎日「13の徳目」を使い、その日の自分を振り返ることを継続していく。	
◆出勤した際、朝礼に参加しているA勤務かB勤務にその日の情報を、リビング横居室で自ら聞き情報を得る。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・自己成長ノートは継続して記入している。・自己成長ノートを基に振り返りが出来た。・出勤した際、まずは情報の収集を行っている。・自己成長ノートを記入しなかった時もあった。・利用者様が居る中で情報を聞いてしまった、また伝えてしまった時があった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	4	8	0	0	12
②	虐待は行われていない	5	7	0	0	12
③	プライバシーが守られている	1	8	4	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	2	2	8	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	0	9	3	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・入浴時、タオルを掛ける等して、細かい気配りを心がけ行っている。・記録がタブレットに変わり、職員以外の人が見る事が出来なくなった。・身体拘束、虐待を行わないように日々心掛けている。・プライバシーをも守るように心掛けている。・常に身体拘束や虐待がないか、自分に問いかけて介助している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・トイレに電気がついておらず、ノックはしたがすぐあけてしまい、他の方が入っていた時があった。・研修で“環境”について学んでいる中で、無意識に行っていたことに気付いた。・利用者様の情報を他の利用者様が居る中で伝えてしまったことが多い。(排泄情報等)・成年後見人制度を活用する利用者様が居ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
《目線を合わせて話をしよう》	
◆ご利用者、ご家族、地域の方、スタッフ、誰とでも、目線を合わせて、一呼吸おき、話を始められるようにしよう。	

外部評価 地域かかわりシート①

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5	0	1
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	6	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	5	0	1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	4	0	2

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・具体的に評価、検討されている。
- ・よいどこいの中の事までは分からない。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

- ・ご利用者はもちろんだが、地域の事に対しても計画してもらえているのは有り難い。
- ・ご利用者を見ながら、目標もあって大変さがわかる。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・日々の関わりだけでなく、ご利用者生活全体を見ているのは大変だと思うが、大切さが伝わった。
- ・これだけの評価項目を求められていて大変。
- ・文章だけ読んでも分からない。説明してもらえると有難い。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・改善できるように考えて行っていると思う。
- ・地域で出来ることがあるなら、いつでも相談してほしい。

【改善計画】※後日記入

- ・改善計画、見える化。職員会議を使い、現状を把握、理解し、意識していく。進め方に問題が生じた時には、改善計画の見直しを行う。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5	0	1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	3	0	3
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	4	0	2
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	6	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・行くと邪魔じゃないかと思っていたが、話をしてみると気軽にいく事が出来、ハーモニカの演奏をすることが出来た。
- ・窓が開いている為、歌い声や笑い声が聞こえ、明るい雰囲気を感じる。

【前回の改善計画】

- ・日中は玄関を開放し、地域の方や学童の子供さんたちが必要な時、寄りたい時に入りやすいようにしておく。
- ・スクールガードの学生さんや地域の方に挨拶ができるように道路に面したウッドデッキの窓を開放する時間をつくる。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・子ども達が登校する際、ご利用者とウッドデッキから見送る姿を見ることがあった。
- ・玄関や窓を開放する事で中の様子がわかり、オープンな感じがした。
- ・畑仕事をしている事もあり、声を掛ける事が増えたと思う。

【今回の改善計画】

- ・ウッドデッキの環境を使い、利用者様と積み木作りを行い、少しでも地域の方と接しやすい様にする。
- ・畑を活用し、地域の方がお茶飲み場を作り、よいどこいを知ってもらえる様に、環境作りを行う。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2	0	4
1	職員はあいさつできていますか？	6	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3	0	3
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3	0	3
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・スクールガードやゴミ拾いをされていて、挨拶する場が増えた。子ども達との関わりを増え、特定の人との関係だったのが、多世代と関わる機会が増えた。
- ・夕涼み会を開催した際、朝日以外の方が来られていた
- ・地域の行事へ積極的に参加している。

【前回の改善計画】

- ・2か月一回の運営推進会議で、館長さん、自治会長さん、民生委員さん、近隣のデイサービス事業者、地域住民、行政、当事業所職員、ご利用者、ご家族、ほか、テーマにそって子供会、太鼓踊り保存会の方々と顔を合わせて互いが交流できるように働きかける。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・地域行事へ積極的に参加して下さるので有り難い。
- ・運営推進会議に参加したいが、仕事もありなかなか参加できない。

【改善計画】

- ・2か月一回の運営推進会議で、館長さん、自治会長さん、民生委員さん、近隣のデイサービス事業者、地域住民、行政、当事業所職員、ご利用者、ご家族、ほか、テーマにそって子供会、太鼓踊り保存会の方々と顔を合わせて互いが交流できるように働きかける。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	4	0	2
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	3	0	3
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	0	0
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	3	0	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・畑作業をされている所を見かけ、声を掛け、話す機会が多くなった。
- ・職員は参加しているが、ご利用者の参加はあまりない。
- ・最近散歩するところをあまり見かけなくなった。

【前回の改善計画】

- ・地域の活動、行事へご利用者と共にスタッフも参加ができるようにする。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・霧島市警察署から困った人の緊急受入れを行っている。
- ・登録者だけでなく、地域の方の気になる方へのアプローチや情報を、その人を取り巻く周りの方と共有していて、相談しやすい。

【改善計画】

- ・地域行事を見える化して、参加担当を決める。
- ・地域の活動、行事へご利用者と共にスタッフも参加ができるようにする。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	0	3
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4	0	2
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	5	0	1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	6	0	0
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	5	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・仕事の都合もあり、参加する事が少なかった。
- ・運営推進会議の中で、事業所の事以外の事（地域の課題）も話すことが出来、意見交換になった。

【前回の改善計画】

- ・夕涼み会を運営推進会議メンバーと話し合い、地域住民も参加ができるように企画していく。
- ・ほか、当事業所だけでなく、地域の課題などが出た時に皆で話し合える機会とする。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・夕涼み会企画から運営推進会議メンバーに参加してもらい、今まで以上に地域住民の方に来てもらえることが出来た。
- ・夕涼み会の企画以外の運営推進会議の際は、参加メンバーが少なく、開催延期する事もあった。

【改善計画】

- ・夕涼み会を運営推進会議メンバーと話し合い、地域住民も参加ができるように企画していく。
- ・ほか、当事業所だけでなく、地域の課題などが出た時に皆で話し合える機会とする。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	0	2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	4	1	1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	6	0	0
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	5	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	6	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・府中防災会議に参加して貰い、協力事業所として頼りにしている。
- ・府中で行った防災訓練に職員の方も参加してもらえた。
- ・女性防火クラブのメンバーとして積極的に参加していた。
- ・事業所の防災訓練に参加させてもらい、積極的に行っていた。

【前回の改善計画】

- ・府中防災会議協力事業所として今後も協力し、地域の防災を共に考える事業所である認識を持つ。
- ・女性防火クラブの活動へ参加し、スタッフで共有する。
- ・当事業所の防災訓練に女性防火クラブ・館長さん・自治会長さん・近隣住民に参加していただけるよう計画する。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・防災訓練や防災計画について等、相談できるのであり難い。
- ・女性防火クラブのイベントや訓練の際は、職員が参加して頂いた。

【改善計画】

- ・府中防災会議協力事業所として今後も協力し、地域の防災を共に考える事業所である認識を持つ。
- ・当事業所の防災訓練に女性防火クラブ・館長さん・自治会長さん・近隣住民に参加していただけるよう計画する。
- ・AED 訓練を実施。その際は地域の方の参加を呼びかける。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 浪漫	代表者	代表取締役 黒岩尚文	法人・事業所の特徴	① 介護予防拠点の地域交流スペースを 365 日開放（体操教室ほか） ② 管轄警察と校区小学校からの子ども 110 番の認定。 ③ 霧島市まちかどまるごと相談所設置及びライフサポートワーカーの配置。 ④ 毎朝の地域のゴミ拾い。 ⑤ スクールガードの参加 ⑥ ライフサポートプランの導入。 ⑦ 霧島市地域密着型サービス事業者連合会の事務局を担い、行政・地域包括支援センター・事業所のネットワークを作る役割を担っている。 ⑧ 家族会の実施 ⑨ 加治木に同法人の事業所があり、互いに連携を図っている。 ⑩ 社会貢献活動の受け入れ ⑪ 学生の職場体験の受け入れ ⑫ 子ども倶楽部開催 ⑬ 府中公民館・朝日自治会の加入 ⑭ 府中防災組織協力事業所
事業所名	地域サポートセンターよいどこい	管理者	黒岩 尚文		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	6人	人	人	人	1人	12人	人	26人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 事業所自己評価で取り組んだ9つの項目の改善計画を具体的に継続的に進めていくために、毎月の職員会議で進捗状況を確認する。進め方に問題が生じた時には計画の見直しを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員会議にて改善計画の進捗状況を確認する事が出来たが、出来ない事への修正が行えなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 改善できるように考えて行っていると思う。地域で出来ることあるなら、いつでも相談してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 改善計画、見える化。職員会議を使い、現状を把握、理解し、意識していく。進め方に問題が生じた時には、改善計画の見直しを行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 日中は玄関を開放し、地域の方や学童の子どもさんたちが必要な時、寄りたい時に入りやすいようにしておく。 スクールガードの学生さんや地域の方に挨拶ができるように道路に面したウッドデッキの窓を開放する時間をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> スクールガードや子ども倶楽部を開催し、子ども達と接する環境を作ることが出来た。 下校の際、トイレを借りにいんどこいへ来られる事もあった。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達が登校する際、ご利用者とウッドデッキから見送る姿を見ることがあった。 玄関や窓を開放する事で中の様子がわかり、オープンな感じがした。 畑仕事をしている事もあり、声を掛ける事が増えたと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ウッドデッキの環境を使い、利用者様と積み木作りを行い、少しでも地域の方と接しやすい様にする。 畑を活用し、地域の方がお茶飲み場を作り、よいどこいを知ってもらえる様に、環境作りを行う。

C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・2か月一回の運営推進会議で、館長さん、自治会長さん、民生委員さん、近隣のデイサービス事業者、地域住民、行政、当事業所職員、ご利用者、ご家族、ほか、テーマにそって子供会、太鼓踊り保存会の方々と顔を合わせて互いが交流できるように働きかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夕涼み会企画を兼ねての運営推進会議の際は、色んな方に来て頂き、協力して頂き交流が出来たが、その後は参加メンバーの都合が合わず、少人数の開催となってしまった。 ・参加しやすい、参加する意味のある会にするべきだった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事へ積極的参加して下さるので有り難い。 ・運営推進会議に参加したいが、仕事もありなかなか参加できない。 ・今年になって、新型コロナウイルスが流行したのもあり、“子ども倶楽部”を実施することが出来、地域の子ども達との交流が増えたと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・2か月一回の運営推進会議で、館長さん、自治会長さん、民生委員さん、近隣のデイサービス事業者、地域住民、行政、当事業所職員、ご利用者、ご家族、ほか、テーマにそって子供会、太鼓踊り保存会の方々と顔を合わせて互いが交流できるように働きかける。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動、行事へご利用者と共にスタッフも参加ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年は朝日下の班長をさせて頂いた。地域活動への参加もさせて頂いたが、ご利用者との参加は少なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・霧島市警察署から困った人の緊急受入れを行っている。 ・登録者だけでなく、地域の方の気になる方へのアプローチや情報を、その人を取り巻く周りの方と共有していて、相談しやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事を見える化して、参加担当を決める。 ・地域の活動、行事へご利用者と共にスタッフも参加ができるようにする。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・夕涼み会を運営推進会議メンバーと話し合い、地域住民も参加ができるように企画していく。 ・ほか、当事業所だけでなく、地域の課題などが出た時に皆で話し合える機会とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夕涼み会の企画の際は、色んな方に協力、参加して頂く事が出来た。 ・運営推進会議へ参加して頂いている地域の方が固定化、少人数の会も多かった。手段、方法を変える必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夕涼み会企画から運営推進会議メンバーに参加してもらい、今まで以上に地域住民の方に来てもらえることが出来た。 ・夕涼み会の企画以外の運営推進会議の際は、参加メンバーが少なく、開催延期する事もあった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夕涼み会を運営推進会議メンバーと話し合い、地域住民も参加ができるように企画していく。 ・ほか、当事業所だけでなく、地域の課題などが出た時に皆で話し合える機会とする。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・府中防災会議協力事業所として今後も協力し、地域の防災を共に考える事業所である認識を持つ。 ・女性防火クラブの活動へ参加し、スタッフで共有する。 ・当事業所の防災訓練に女性防火クラブ・館長さん・自治会長さん・近隣住民に参加していただけるよう計画する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の防災訓練へ参加して下さり、府中で訓練を行う際には、地域の方から参加へのお誘いを頂いた。 ・有菌が女性防火クラブのメンバーとして参加させて頂く事が出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練や防災計画について等、相談できるのであり難い。 ・女性防火クラブのイベントや訓練の際は、職員が参加して頂いた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・府中防災会議協力事業所として今後も協力し、地域の防災を共に考える事業所である認識を持つ。 ・当事業所の防災訓練に女性防火クラブ・館長さん・自治会長さん・近隣住民に参加していただけるよう計画する。 ・AED 訓練を実施。その際は地域の方の参加を呼びかける。